



道徳疲れしていませんか？ 幼児学舎子どもライブラリー 理事長 赤西雅之

コロナ感染症3年目の秋となりました。皆さんご存知のように、拡大に伴って日本中でいろいろな新しい道徳的ルールが生み出されました。1. アルコールの手指消毒2. マスク着用3. ソーシャルディスタンスは、その三本柱でしょう。その他にも3密を避けることやワクチン接種、検温、食事の方法、アクリル板使用など、いくつもやるべきこと、やらねばならないことが求められました。

私達は目に見えない感染症との闘いですから、科学的知見としてやるべきことを持ち出されると、従うしかありません。全て無批判にというわけではありませんが、やはり自分の身を守り、他人に迷惑をかけてはいけないという公衆衛生のことを考えると、結果として、この3年間新しい道徳として受け入れて、従ってきました。しかし、期間の長さや種類の多さに若干疲れてきたというのは、正直なところ。「人のふみ行うべき道」の多さに道徳疲れしているとさえ思います。

【拾い集めると・・・】

毎日保護者と向き合いながら、人々の道徳疲れはどのようなところにあらわれるかを拾い集めました。

1. 園からの発信物(おたより等)をきちんと読まない
2. 月日・時間・予定などの勘違い
3. 書類の書き方の不備・書き落とし
4. 提出物の期限を守らない
5. 子どもの持ち物・カバンの中の整理が中途半端
6. 先生とのコミュニケーションの極端な減少・会話が表面的・生返事になる。

以上のようなことは、今まででも少しはあったのですが、この2～3年特に増えました。また、そのことを保護者に「伝えたり」「念押ししたり」「訂正したり」「お願いしたり」とすると、『もう！わかってます』『いまやろうと思ってたんです』『わかったから言わないで』『それぐらい、いいでしょう』という雰囲気になって、保護者との関係が気まずくなったり、険悪になったりしてしまいます。私は、「ああ、皆さんコロナ感染症禍の中、毎日ピリピリと道徳疲れをしているんだ。あまり細かいことを言わず、ゆったり構えよう」と、何度も職員と話し合いました。

【う～死ねや!!】

さて、話は変わります。最近の中学生が挨拶をしないというので、学校、P.T.Aが中心となって「あいさつ運動」に取り組みます。毎朝、校門に教員や保護者が交替で立って、登校して来る生徒に「おはようございます」の声をかけます。

ある朝いつものように大きな声で保護者(グループ)が生徒に挨拶をしていた時、

保護者A「おはようございます」

ひとりの男子生徒がポケットに手を突っ込んだまま、こう言ったのです。

生徒「う～。死ねや。」

その場にいた大人は全員一瞬絶句。生徒は素知らぬ顔をして校内に入っていきます。あわてて我に返った教員が走って行ってその生徒をつかまえると、何やら厳しく叱責し始めました。その間も生徒はあとからあとから登校してきます。

先生に叱られている生徒のそばを通りながら、その他の生徒達は「ああ、またか」という空気で、特別におどろくこともなく通り過ぎていきました。

保護者A「いや～先生も大変ですね」

保護者B「挨拶ができる・できない以前の問題ですよ」

保護者A「やはり、きちんと挨拶するとか、先生や大人を敬うとかいう道徳をしっかり教えた方がいいですよ」

保護者B「そうですよ、道徳が乱れてますよね」

と、絶句から冷めた保護者(グループ)が、先生を慰めながら口々に、態度の悪い生徒の話に盛り上がりました。

【道徳は注意喚起がいります】

私は、以上の話を中学校の生活指導の先生から聞きました。

私「学生はどんな風でした？」

先生「挨拶もしないでとんでもないことを言う学生のようにですが、1対1で向き合うと、幼くて可愛い。ちょい悪を気取っているだけの学生なんですよ。」

私「そうでしょうね。私もそう思います。」

先生「それに、朝はおはようございますと挨拶することはよくわかっています。それでも『死ねや～』なんて、みんなをおどろかせるようなことを言うのは、反発しているんですよ。」

私「反発ですか・・・」

先生「いろいろ複雑な事情を抱えています。本人も素直になれないんです。ですから、中学生が挨拶できないから、あいさつ運動をしてもう一度教える。道徳をきちんとわからせる・・・と言っても、彼らは殆どみんなわかってますよ。」

私「だったら、あいさつ運動は意味がないと・・・」

先生「う～ん、まあ道徳は常に注意喚起が必要ということじゃないですか。わかっていることも繰り返し繰り返し教える。それが道徳じゃないですか。」

私は、「注意喚起」という言葉になるほどと、妙に納得してしまいました。

【倫理の追求】

「道徳」は、人のふみ行うべき道を一方的に求めます。いくらそれが正しい道であっても、「何故？」がなければ「反発」が生まれます。「反発」は、コロナ禍の時のように人の心が閉鎖的になったり、集中力を欠き、連続してうっかりミスを引き起こします。「反発」は、暴言の中学生のように心にもないことをぶつけて、相手をおどろかせたり、誤解されて孤立化を招いたりもします。

私達は、子ども達に「道徳」を無批判にそのまま押しつけるのではなく、その時の状況や環境の変化に応じて柔軟にその意味を考えられるような子どもを育てたい。そのために、「道徳規範となるものの考え方、個別の具体的な事例を吟味する」という「倫理」観の探求こそが、これからの人間力となることを忘れないでいたいと思います。



時代と逆行

園長 赤西 新志



どこを見てもスマホをしている人がいる。「他に見るものがあるけどなあ。」
いつも思う。そもそも、そんな時間もったいない。作ろうと思って無理だ。
子どもが生まれてから、テレビを見る時間も無くなった。3月に次男が生まれて
からは、携帯もほとんど触る事が出来ない。テレビや携帯が子育てに必要な事
を、ひしひしと感じる。本当に見る時間がないのだ。ずっと子どもと何かをしなければなら
ない。晩御飯の準備では、じっと横で見て「これはピーマンだからこう切るよ。」「フライパンは油
がはねるからもう少しこっちな。」とお母さんの横で作りあがっていく様子を見ている。その他
の時間も、絵本や積み木、ずっと話しかけてくるので聞いていなければいけない。おかげで息子
は、話す事が大好きになった。“自分の事は後回し”どのお母さんもお父さんも時間はないの
だろう。大変だが、“一緒にいる時間を大切に、楽しむ事を忘れない”これが大事なんだと、
改めて感じる。画面やスマホに負けない。時代や周りに流されずに、子育てに励もうと思う。

令和5年12月より園舎建替工事が始まる予定です

行事の楽しみが戻ってきています

カナカナ会長 佐藤 公子



キオラクラブの皆様、お元気ですか？

今年の子どもライブラリーでは、7月恒例のなつまつりを3年ぶりに行なうことができました。
安室公園の青空に、緑あざやかな笹と揺れる輪つなぎは懐かしくて美しく…。見ているだけ
で、コロナで縮こまってしまった私の背中がずっと伸びて、清々しい気持ちになりました。

そして、平和をテーマにした今年のなつまつりを楽しもうと、たくさんの卒園生や保護者の
皆さんが会場にきてくれました。たくさんのお久しぶりのお顔に会えましたね。キオラクラブの
皆様には当日の夜店の賑わいにお力添えをいただき、本当にありがとうございました。

さらに、夏休み期間中、以前お月見会としてあった保護者同士の交流の場が納涼会として
復活！ライブラリーだからこそできるつながりが戻ってきました。

我が家の末娘はくまのこ組からじんろく組の今までコロナに翻弄されてきました。9年目
最後のライブラリーは、より思い出深いものになりそうです。

キオラクラブの皆様、お久しぶりです

主幹保育教諭 土井友紀子

コロナ禍3年目の2022年7月、子どもライブラリーに大きな夏まつりが戻ってき
ました。前々回のキオラ通信に“子どもライブラリーの行事等に、「(制限なしで)どなた
でもぜひお越しください!!」とお呼びできる日が待ち遠しいです。”と書かせていた
だいてから長い月日が経っていました。

美しい夕日を背にみんなで踊る盆おどり、小さい子に優しい夜店のお手伝い、
やって来たからには自分が一番楽しむ姿勢、どこをとっても子どもライブラリーの
夏まつりでした。女の子達がワッショイ日本♪をおどりながら「盆おどりって体が勝手に
動くよね〜」「うん、昨日までライブラリーにいたみたいだね〜」と言っていま
した。一緒に踊りながら、こんなに嬉しい会話を聞けるなんて、感慨深かったです。

もうほとんど制限もありません。改めまして、いつでもどなたでも、懐かしい子ども
ライブラリーの園舎をふらっと訪れてくださいね。



キオラクラブに思いを寄せて

加古川こども園園長 春名 由美子

昨年、35才パパになった卒園生(とも君)が家族で園を訪ねてくれました。愚直に歴史を刻み続けてくだっているキオラクラブ、そして毎年の新聞発行のおかげです。皆さま、ありがとうございます。

今は県外に住んでいるのでライブラリーには通えないけれど、「自分が子どもの頃にした楽しい経験をわが子にもさせてあげたい」とのこと。奥さんは、「パパも義母も、保育園時代の楽しかった話しばっかり…」ということでした。

それ以来、時々子どもの写真や動画を送ってくれます。孫ができた気分です♡

お母さんともお会いし、ちょうど、同級生パパが出演されていたので、ミュージカルにお誘いしました。当日、「ちょっと覗きにきました」と、ライブラリー時代からのママ友さんと一緒に来てくださいました。「舞台は2時間公演ですから」と言うと、「むりむり、そんなに座ってられない」と真剣に仰っていましたが、2時間後、涙顔で帰って行かれました。

1992年、舞台初公演、親子ミュージカル「黄泉の国」に出演されたお母さんからのメッセージです。

『すっかりミュージカルに引き込まれて、あっという間の2時間でした。』

お父さんになったかーくんの姿に、昔の子育ての頃を思い出し、子育ての原点を懐かしみ、感慨深いものがありました。私たちの頃と比べものにならないくらい(笑)ミュージカルの完成度、進歩がすごい。それぞれの個性が溢れ出てました。音楽の選択もすばらしく、心揺さぶられました。「鬼の目にも涙」で、思わず感涙しておりました。ふたりで、「私たち世代の卒園生の母たちにこそ見せたい。若いエネルギーとパワーをもらって、そして歳を重ねてこそ感じる、味わえる、何かがあるね」と話をしました。

本当真に行けて良かった。素敵な時間をありがとうございました。』

私はまだそこまで悟りは開けませんが…、いろいろな物を見続けて、新しい感性が湧き出る時を楽しみに待ちたいです。



不思議な場所

播磨灘こども園園長 前川 昌恵

キオラクラブの皆様、お元気ですか?子どもライブラリーを離れて早いもので3年目となりました。播磨灘こども園にいても、子どもライブラリーの空気を時々吸いながら、自分の目指すべき方向が間違っていないか…と道しるべであることに変わりはありません。

今年もキオラ新聞発行の時期となりました。新聞の発行方法については何度も話し合いを進めてきましたが、いざ子どもライブラリーから離れてみると、紙面の形で残すことの意味がわかるような気がします。今年も水色の封筒がポストに入ることを楽しみにしています。(新聞発行にご尽力下さる皆様ありがとうございます。)

今年、20歳になったライブラリーの卒園生が播磨灘こども園に教育実習に来てくれました。品の良い育ち、控えめでありながら、きちんと主張出来る賢さとユーモアのある学生となつての再会はとても嬉しかったです。成人式の記念にと子どもライブラリーの卒園児が集まった写真も見せてもらい、キオラ新聞へ掲載させていただきました。(みんなにも会いたいよ…!!)

さてその学生は、高校生の頃よく学校帰りに子どもライブラリーに寄ってくれました。特に何かをするわけでもなく、何もしないわけでもなく、そこにいてくれて、小さな子ども達に「ただいま」と言った様子がニコニコ側にいてくれました。お家のお姉ちゃんが帰って来てくれた。そんな雰囲気でした。子どもライブラリーって不思議な場所です。だれがいつ行っても「お～よくきたね」「そこにいいいよ」と言ってくれる感じがします。目的があっても無くてもどっちでもよくて、自由に出入りが出来て、何かしても良いし、しなくてもいいし、見ていだけでもよくて、あったかい。やっぱり不思議な場所です。オンラインの世界ではない、リアルな社会の中で、こういう「居場所」がもっとあっても良いはず。播磨灘こども園も、地域の中でそんなあったかい場所になりたいと思っています。



2022年1月
成人式を
迎えた卒園生達!!

播磨灘こども園の
先生達
(運動会を終えて)





6年生 西原 さやか

久しぶりにライブラリーの友達や先生に会えてとても楽しかったみたいで、ありがとうございました。

5年生 西田 千尋

なつまつりの雰囲気を再び味わうことができ嬉しく思いました。

4年生 手島 さやか

夏の空になびく輪飾り、美味しい楽しい夜店、みんなの笑顔が素敵でした。

4年生 有元 美穂

今年は卒園生も参加しての夏まつりということで段々といつも通りの日常が戻りつつあることにうれしくなりました！

3年生 岸本 里実

盆踊りも親子アトラクションも、みんなで踊って楽しむ光景になごみました。

3年生 後藤 珠浦

3年ぶりにいつもの夏祭りが戻ってきたなあととても嬉しく思いました。

2年生 井口 萌

宝石取り合う小2と中2、変わらない事が有難かったです。

2年生 田中 仁美

久々に会いすっかり成長した顔を見合わせる6年生の様子が微笑ましかったです。

1年生 糴川 香織

お世話係を立派にする娘に微笑ましいやら寂しいやら、複雑な親心

1年生 日野 麻衣

きらきらした沢山の顔、丁寧な飾りに衣装、心温まる一日でした。

橋本 幸子

懐かしい顔ぶれが集まる、賑やかな夏まつり
ひとときの間、みなさんと繋がる
心地のいい時間となりました。
マスクから見え隠れする
にこやかな表情が印象的でした。
また、みなさんと笑顔で
お会いできる日を
楽しみにしています。

神畑 浩子

雨での延期で園もカナカナ役員の
みなさんも大変だったかと思います。
でもその延期おかげで私は
久しぶりの参加が叶いました。
私にとっては恵みの雨でした。

林 智江

お手伝いに来てくれた
子どもたちの成長に驚くも、
変わらない心地よさを感じる
時間でした。ご協力
ありがとうございました。

山本 貴子

懐かしい子どもやお母さん方に
会えて楽しい時間でした。
沢山お手伝いして頂き、
ありがとうございました。



美しい時間

2021年度カナカナ会長 日野 麻衣

卒園して半年ぶりに思い返すと本当に全力だったなという思いが込み上げてきます。

じんろく52名、保護者、皆それぞれの思いがあって、時には悩んだり葛藤もありましたが、子どもたちが頭と体を使って、長い時間集中して練習する姿に何度も励まされたのを覚えています。

2021年度の親子ミュージカルは「鬼子母神」でしたが、このテーマに自分の子育てを見直す機会をもらった気がします。子どもを自分の思う通りに育てようと、手の中に閉じ込めてしまうような子育てから、子どもの力を信じて手を離していくことの大切さを改めて教えてもらったように思います。

ミュージカルに参加している全員が本気で向き合った舞台は美しく、かけがえのない時を共有させていただいたことに感謝します。



みんなで創ったミュージカル

保育教諭 芝崎 友美

昨年度の親子ミュージカル『鬼子母神』では、たくさんのお父さん・お母さん方が出演や大道具、衣装などに携わってくださいました。当時のじんろく組の子ども達同様、保護者の方の結束力も強く、“みんなで一つのものを作りあげよう”という気持ちの大きさが伝わってきて、とても頼もしく力強く感じたことを覚えています。52人の子ども達は、いつでもどんな時でも笑顔が絶えず、全力で楽しんでいました。それは、お父さんやお母さん達も同じでした。ミュージカルに向けた約1か月間は、とても濃密で充実した日々でしたね。色々なことがありましたが、これから皆さんの心の中に『鬼子母神』が輝き続けていくことを願っています。

ピカピカ舞台での晴れ姿

保育教諭 吉岡 夏実

昨年度から会場が変わり、初めての会場、慣れない空間にドキドキしながら下見に行ったことを思い出します。2月に入ると、子どもたちの練習が武道館で始まり、夕方には保護者の方が入れ替わりライブラリーに練習にやってくる。1曲1曲少しずつ形になっていき、みんなの気持ちがどんどん高まることを感じました。教室では衣装係の先生たち、2階では大道具係の先生たちが作業をし、ライブラリー全体がミュージカルに向かって進んでいく毎日が、8カ月経った今では懐かしく、ちょっぴり心寂しくもあります。緞帳が上が

り、本番を迎えたあの瞬間は今でも鮮明に思い出せることが出来ます。大切な記憶を生涯、私の中で守っていきたいと思います。



思いを込めたミュージカル

保育教諭 小椋 まるこ

1年生の皆さん、お元気になっていますか？ミュージカルのことについて書く前に、私は久しぶりに『鬼子母神』のDVD鑑賞をしました。何度見てもじんとくるものがあります。そして、さむいさむい武道館での練習の日々を思い出しました。冷たくて痛い足を我慢しながら、毎日頑張りましたね。曲のカウントを覚えるのは大変なことでしたが、何度もやっていくうちに子どもだけでカウントがとれるようになり、自信を持って舞台に出ていく姿はなんともいえない嬉しい気持ちでした。物語を理解し、心を込めることの難しさを一緒に経験し、そんな子ども達、大人の姿は本当に美しく心が震えました。この年のじんろく組にぴったり物語でしたね。

加納歯科クリニック

診察券

☎ 079-243-0710

〒672-8074 姫路市飾磨区加茂294-1

診療時間 月 火 水 木 金 土 日 祝

9:00~12:20 ● ● - ● ● ● -

14:20~19:00 ● ● - ● ● ▲ -

休診日：水（祝日のある週は診療）・日・祝

▲：14:20~17:00



親とこどもの クリニック



www.oyako-ohana.com/



モビリティ新時代の「ファーストコールカンパニー」

全メーカー営業車販売・トラックバス・車検検・リース・保険・レンタカー

中央自動車工業株式会社



お米と小麦のオーガニック天然
酵母パン販売。



暮らしに寄り添うかごや雑貨。

一粒から広がる自然な暮らし

無添加神戸の蜂蜜販売。

一粒 〒679-2211 兵庫県神崎郡福崎町山崎 814 旧小國家
駐車場あり 営業日 月・水・木 10:00-15:00

分娩・母乳ケア

産後ケア・整体



ママ＆ベビハピ

姫路市飾磨区上野田4-111-1

院長 松村 恵子

TEL 079-234-3555 mail: mamandbabieshappy@gmail.com

お弁当 オードブル



やちい畑



姫路市飾磨区妻鹿東海町 3

TEL 079-246-3722

営業時間 9時~18時

定休日 水曜日



各学校指定品取扱店



キンザコ



株式会社 岸沢屋商店

兵庫県たつの市龍野町下川原2-19

TEL/FAX 0791-63-1778

バレエ はじめませんか？



TEL 09078816904



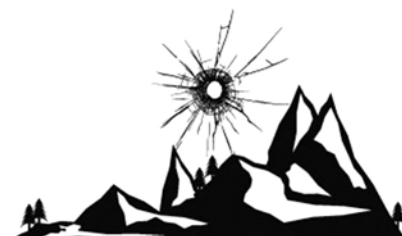
Hikari



国内初、観賞魚フード製造工場がISO22000認証取得
キョーリンフード工業 全3工場（福岡・加西・九州工場）で取得

キョーリン 〒670-0902 姫路市白銀町9番地

http://www.miyako-gun.com



GUNSHOP miyako

家族で美味しいお魚を食べませんか？

はりかいの冷凍水産物 定期お届け便



はりかい
有限会社 播磨海洋牧場

兵庫県姫路市白浜町丙 612-45
mail info.harikai@gmail.com

*お問い合わせはメールまたは、
QRコードを読み込んで問合せフォームからお願いいたします。

下処理済の魚介類商品、電子レンジで温めるだけの商品を毎月詰め合わせてお届けします。
-忙しくて時間がない……美味しいお魚を食べたい
…安心して家族に食べさせたい化学調味料無添加。定期お届け便購入者限定のレシピや、定期交流会で、お魚調理のレパートリーも増やせます。

おいしさの秘密は
QRコードから→



ゆっくりと 酒と料理を味わう

2名～最大30名様までのご予約受付中

〒670-0903 姫路市立町61

レストランバー ストロークハット

079-282-9522 090-7962-3637



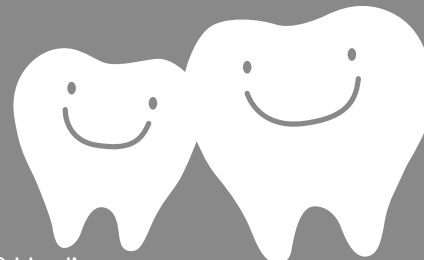
力になります、
税理士が。

河島正和税理士事務所 〒670-0804 姫路市保城480-1
TEL.079-288-9427 FAX.079-229-1009

AOYAMA花苑

兵庫県姫路市下手野 3丁目1-5 TEL079-269-8750
■営業時間 10時～18時 ■木曜定休

Instagram



Dental & Healing
まつした歯科医院

TEL079-298-9391 休診日/水・日・祝
受付時間/AM9:00～12:00 PM3:00～5:00

地方だけど 意外にヤリます。

- ラフは“デザインを通し アソブ”クリエイティブ集団。
- 「あなた」と「あなたの先のお客様」を見つめたコンシェルジュ。



ROUGHINC

■パンフレット ■HP ■動画 ■CM制作 ■SNS広告 他
〒670-0965 兵庫県姫路市東延末1-5 TEL.079-280-4450